

臨時報告書

日本郵船株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目3番2号

臨時報告書

本書は臨時報告書を金融商品取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに頁を付して出力・印刷したものであります。

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年11月 9 日

【会社名】 日本郵船株式会社

【英訳名】 Nippon Yusen Kabushiki Kaisha

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長・社長経営委員 工 藤 泰 三

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 2 号

【電話番号】 03－3284－6220

【事務連絡者氏名】 主計グループ長 小 山 朗

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 2 号

【電話番号】 03－3284－6220

【事務連絡者氏名】 主計グループ長 小 山 朗

【縦覧に供する場所】 日本郵船株式会社横浜支店
(横浜市中区海岸通三丁目 9 番地)
日本郵船株式会社名古屋支店
(名古屋市西区牛島町 6 番 1 号)
日本郵船株式会社関西支店
(神戸市中央区海岸通一丁目 2 番31号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目 8 番20号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目 8 番16号)

1 【提出理由】

当社の特定子会社に異動がありましたので、「金融商品取引法」第24条の5第4項及び「企業内容等の開示に関する内閣府令」第19条第2項第3号の規定に基づき提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該異動に係る特定子会社の概要

名称	ANTWERP CAR PROCESSING CENTER N.V.
住所	Haandorpweg 2, 9130 Kallo (Antwerp), Belgium
代表者の氏名	原田浩起
資本金の額	103,300,275ユーロ
事業の内容	完成車ターミナル、PDI事業

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

議決権の数

(異動前) 25,544個 (異動後) -

総株主等の議決権に対する割合

(異動前) 100% (異動後) -

(3) 当該異動の理由

当社子会社であるANTWERP CAR PROCESSING CENTER N.V.は、ベルギーのAntwerp港にて完成車ターミナル事業を運営してまいりましたが、グループ経営効率の向上を目的として、Zeebrugge港にて完成車ターミナル事業等を運営する他の子会社4社()と合併させました。

5社合併後の新会社名は INTERNATIONAL CAR OPERATORS N.V. となり、Antwerp及びZeebrugge港にて引き続き完成車ターミナル事業を運営致します。

- () INTERNATIONAL CAR OPERATORS (BENELUX) N.V.(存続会社)
- COMBINED TERMINAL OPERATORS N.V.(消滅会社)
- ZEEBRUGGE SHIPPING AND BUNKERING COMPANY N.V.(消滅会社)
- ACCESSORY PLANT ZEEBRUGGE N.V.(消滅会社)

(4) 当該異動の年月日

平成21年10月30日